

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です。)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。

入間基地北側周辺に存在する旧軍排水路

福田 正 (改進黨)



録画配信の
2次元コード

- ①旧軍排水路の設置目的や経路、所管部署は。
- ②耐用年数が一般的に50年であるヒューム管が埋設され、84年が経過している。地震や自然災害などによる陥没が起きれば、人や建物などへ多大な被害が出ると想定されるが、現在行っている安全対策は。
- ③市内に存在する設備であることから、市が一義的に調査を行い対応すべき事案と考えるが見解は。

企画財政部長 ①資料によると、昭和13年の旧陸軍士官学校設立に伴い、当時の豊岡飛行場、現在の入間基地からの排水を流すために築造されたもので、基地北側から入間川地区の市街地を通過して田島屋堰付近の入間川に至る延長約735mの排水路と、現在の博物館前の道路を通過して

霞川に至る延長約640mの霞川排水路の2つである。市が保有している資料に所管に関する記録はないが、これまでの協議や要望は防衛省北関東防衛局、財務省関東財務局と航空自衛隊入間基地に対して行ってきた。

②市道に埋設されている区間は、道路管理者などによる道路パトロールなどの際に、他の箇所と合わせて陥没などがないか安全確認を行っている。

③国が所有する施設であることから、市単独で調査を行うことはできない。今後も国に対して所管の明確化と調査などの実施を求めている。



埋設されている排水管のイメージ

今後予想される首都直下地震への備えと発生後の対策

齋藤 誠 (公明党)



録画配信の
2次元コード

- ①狭山市の被害想定重点ポイントは。
- ②大地震発生後の対策は。
- ③各自治体の防災計画に「災害シナリオ」が盛り込まれたが、狭山市の考えは。

危機管理監 ①狭山市に最も大きな影響を与える地震は、立川断層帯地震ととらえ、被害想定対象地震としている。また、想定される被害の最大値は、最大震度6弱で、建物被害は、全壊・半壊合わせて、1,818棟、人的被害は、死者・負傷者合わせて、314人、帰宅困難者数は、10,228人とされている。市民は、被害をイメージし、建物の耐震化、家具類の転倒防止対策、備蓄などの備えを整えておくとともに、地域において防災訓練などを充実させることが重要である。

②地域防災計画などに基づき、直ちに災害対応業務を行うとともに、各種事業所や団体などとの応援協定などにより、早期の応急復旧に取り組んでいく。

③災害シナリオは、「電気・水道などのライフラインが停止」など、地震発生後に起こり得る事態を具体的に、時系列に示すことで、何が起こるか、何をすべきかを想像し、それぞれの立場で危機意識をもって、どのように対応していくかを考えるきっかけとなり、地域防災力の向上につながるものと考えている。今後、県が地震被害想定の見直しを行った際に、災害シナリオの作成を検討する。



東中学校跡地の活用、市長は思い切った政策転換をすべき

金子 広和 (はつらつ創造)



録画配信の
2次元コード

◆学校などの整備に向けた前向きな答弁だと受け取る

「立地特性に優れた東中学校跡地を含む土地利用転換構想地区は、様々な社会的土地利用のニーズが高まっていくのではないかと感じている」との答弁だが、工場・企業の誘致でなく、提案し続けている学校などの整備も選択肢の一つか。

市長 入間川地区にある小・中学校を再整備することは通学する児童・生徒の関係や財政的にも多くの課題があると捉えている。

◆安心・安全に学校生活を送れるようエアコンの点検や修繕を

今年は4月から8月までにエアコンの故障など18件発生しており、来年以降も、今年以上に

猛暑や真夏日が早く訪れ、長く続くことも考えられるが、対処や解決方法は。

生涯学習部長 今後も国の補助金を活用しつつ、故障や不具合の発生が懸念される学校の空調設備は、計画的に更新を進めていく。

◆富士見小学校と入間川東小学校の屋外トイレは改善が必要

富士見小学校は建築現場で使用されている物と同様、入間川東小学校はドアのガラス部分が大きく中が丸見えのような状態、また、両校とも男女共用の和式トイレであり、改修などできないのか。

生涯学習部長 校庭の利用者には、体育館内のトイレ使用も併せて案内する。また、屋外トイレは必要な修繕を行っていく。



富士見・入間川東小の屋外トイレ

選挙は主権者の思いを政策に反映する機会!

千葉 良秋 (自由民主党)



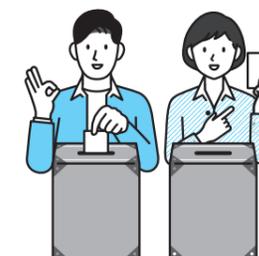
録画配信の
2次元コード

期日前投票所を駅前やスーパーなどへ設置を拡大してほしいが、どのような設置基準なのか。

選挙管理委員長 期日前投票所の設置の基準として、急な選挙においても投票所として使用できること、駐車場を確保できること、高齢者や障害者も利用可能であることなどが総務省より示されている。また、二重投票の防止のために、回線が接続されていない場所においては、無線による選挙サーバーとの通信が必要となる。現時点において、駅前やスーパーなど、人が多く出入りする場所への設置は難しいと考える。

今後、さらに進む社会の高齢化において、高齢者に対する移動支援など、投票しやすい環境を整備する考えは。

選挙管理委員長 高齢者への対応としては、投票所までの送迎サービスとして、巡回バスやデマンドタクシーによる移動支援が考えられるが、移動支援対象者の範囲、利用者負担の有無、費用対効果などを見極める必要がある。市内のタクシー事業者から情報収集を行っているが、今後も引き続き調査研究していく。



その他のテーマ▶狭山市における投票率の推移
▶年代別の投票率向上の施策

ここに掲載していない一般質問の質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXか郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2968-6572